

2017年度 体育学研究科(体育学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	授業形態	単位	担当者名
スポーツ衛生学研究	1・2年次秋学期 (2・4セメスター)	講義 ※演習含む	2	渡邊 丈眞
授業概要				
<p>スポーツ衛生学に関する現状と課題について概観し、その学問的枠組みを考察する。そして、いくつかの測定評価法を体験した上でその研究方法論について学び、関連分野の文献考察に習熟する。</p>				
授業目標(到達目標)				
<p>スポーツ衛生学の理論、研究方法を考究することを目的とする。スポーツと健康・傷害との関連について、これまでの疫学的、環境衛生学的、行動医科学的研究方法を用いて、包括的な研究能力を習得する。</p>				
成績評価方法・基準				
<p>授業への取り組み状況、レポートの提出状況などを総合的に評価する。</p>				
教科書・教材・参考文献 等				
<p>[テキスト] 教材として、随時必要な原著論文を用いる。 [参考書] 特に指定しない。</p>				
授業計画				
	項目・内容			
1	スポーツ衛生学の課題および方法論			
2	スポーツ衛生学における科学的根拠			
3	スポーツ衛生学の研究デザインとstructured abstract			
4	疫学的研究法の応用			
5	環境衛生学的研究法の応用			
6	行動医科学的研究法の応用			
7	質問紙調査の実際			
8	スポーツ衛生学研究の実際①; 関連文献の考察(1.生活環境)			
9	スポーツ衛生学研究の実際②; 関連文献の考察(2.労働環境)			
10	スポーツ衛生学研究の実際③; 関連文献の考察(3.食品・栄養)			
11	スポーツ衛生学研究の実際④; 関連文献の考察(4.感染症)			
12	スポーツ衛生学研究の実際⑤; 関連文献の考察(5.生活習慣)			
13	スポーツ衛生学研究の実際⑥; 関連文献の考察(6.高齢者)			
14	スポーツ衛生学研究の実際⑦; 関連文献の考察(7.小児保健)			
15	まとめ			
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)				
<p>自主的に学習する態度が重要である。</p>				